

令和5年度戦略的研究推進経費一覧表

※以下の一覧表は簡易版のため、[申請の際には必ず公募要領を確認すること。](#)

| 経費（研究費）名 | 申請資格等 | | | | 配分規模 |
|---------------------|--|---------------------------------|------------------------|--|------------------------------|
| | 特徴的な申請資格 | 他経費（研究費）との併願は認められるか | 研究者倫理・研究費公正執行教育の受講について | その他 | |
| 科研費等獲得再チャレンジ経費(区分1) | ・令和5年度の「基盤研究A」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択B以上であった者 ・他に大型の競争的資金（1件当たり期間総額1,000万円以上）の採択課題を持たないこと。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | ・1件あたり上限120万円 ・1件程度採択予定 |
| 科研費等獲得再チャレンジ経費(区分2) | ・令和5年度の「基盤研究B」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択B以上であった者 ・他に大型の競争的資金（1件当たり期間総額1,000万円以上）の採択課題を持たないこと。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | ・1件あたり上限80万円 ・1件程度採択予定 |
| 科研費獲得ステップアップ経費(区分1) | 過去10年間（平成26年度以降）に研究代表者として、若手、基盤研究（B、C）のいずれかの採択実績がある者のうち、基盤研究A以上の採択実績がなく、令和6年度科研費の基盤研究Aに研究代表者として申請する者 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | ・1件当たり上限100万円 ・1～2件程度採択予定 |
| 科研費獲得ステップアップ経費(区分2) | 過去10年間（平成26年度以降）に研究代表者として、若手もしくは基盤研究Cの採択実績がある者のうち、基盤研究B以上の採択実績がなく、令和6年度科研費の基盤研究Bに研究代表者として申請する者。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | ・常勤教員であること ・女性優先枠を設置し、女性研究者のプロジェクトリーダーとしての資質向上も図る | ・1件当たり上限50万円 ・4～6件程度採択予定 |

令和5年度戦略的研究推進経費一覧表

※以下の一覧表は簡易版のため、[申請の際には必ず公募要領を確認すること。](#)

| 経費（研究費）名 | 申請資格等 | | | | 配分規模 |
|---------------------|--|---------------------------------|------------------------|-----------|--|
| | 特徴的な申請資格 | 他経費（研究費）との併願は認められるか | 研究者倫理・研究費公正執行教育の受講について | その他 | |
| 若手研究者支援研究費 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 ・令和5年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択B以上であること。 ・令和5年4月1日現在で満40歳以下であること。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | <ul style="list-style-type: none"> ・1件あたり上限100万円 ・2件程度採択予定 |
| 女性研究者支援研究費 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 ・令和5年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択B以上であること。 ・女性教員であること。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | <ul style="list-style-type: none"> ・1件あたり上限100万円 ・2件程度採択予定 |
| 外国人研究者支援研究費 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 ・令和5年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択B以上であること。 ・外国人教員であること。 | 併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可） | 受講していること | 常勤教員であること | <ul style="list-style-type: none"> ・1件あたり上限100万円 ・2件程度採択予定 |
| 研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費 | 研究者個人の学術研究成果を公開するために行う学術図書の刊行、または日本語（もしくは外国語）で書かれた図書を外国語（もしくは日本語）に翻訳・校閲の上刊行するもの（CD-ROMまたはDVD-ROM 等を媒体としたものについても対象とする。） | 併願可 | 受講していること | 常勤教員であること | <ul style="list-style-type: none"> ・予算総額200万円程度 ・数件程度採択予定 |